



2008 今昔館展示模型



2007 西武庫園地リフォーム



2006 N氏の山荘建設



2004 琵琶湖別荘建設



2003 香住古民家移築



2002 大飯古民家移築



2000 朽木研修所離れ

## 美杉山荘 建設プロジェクト

### 美杉の杉皮が神戸へ

大工技能学科2年の卒業制作作品の一つに、神戸市立相楽園※に寄贈される「腰掛待合」があります。腰掛待合とは、お茶室の路地庭に置かれる休憩コーナーのようなものです。相楽園には、裏千家の有名な茶室「又隠(ゆういん)」に由来する「又新亭(ゆうしんてい)」という茶室がありました。戦災で消失し飛石や延段が残るのみですが、この場所がお茶室の路地であったことを来園者に伝えるために、腰掛待合の再現が企画されました。

※相楽園 <http://www.sorakuen.com/>



腰掛待合の軸組。桁の丸太も美杉産です。この屋根を杉皮で葺くとこになりましたので、美杉で乾燥中の杉皮を急遽学校に持ち帰って、準備しました。



間口約3m、奥行き約1m  
高さ約2.4m、美杉山荘と同じ貫を多用した腰掛待合。

杉皮は先端部を揃えることに注意しながら4重に葺きました。最後に竹で押さえます。



工業製品と違い、一枚一枚の違いを見定めて適所に適材を配置する作法が求められます。



2009年春、伐採後の杉から皮を剥ぎ取りました。滑らかな木肌が印象的です。



杉皮は多量の水分を含んでいますので、平らにのぼしながら乾燥させました。



学校で表面の荒皮を取り(下)定尺に切り揃えてやっと屋根材になります。

